

# 中学歴史プリント（過去問類似）

## 鎌倉時代

名前

得点

/9

**問1** 1221年に起こった承久の乱ののち、鎌倉幕府が朝廷の動きを監視し、京都の警備や西国の御家人の統制を行うために京都に設置した機関の名称として正しいものを選びなさい。この機関は、幕府の組織図において、中央の侍所や政所、問注所といった実務機関とは別に、京都に置かれた出先機関として位置づけられています。 (2021年 秋田県公立入試 類似)

1. 六波羅探題                      2. 大宰府                      3. 鎌倉府                      4. 鎮西探題

**問2** 源氏の系図において、源頼朝の子である源実朝が暗殺されたことで幕府が動揺した際、後鳥羽上皇は幕府を倒そうとして兵を挙げました。1221年に起きたこの承久の乱の後、勝利した鎌倉幕府が朝廷の動きを監視し、西国の武士を統制するために京都に設置した役職は何ですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 六波羅探題                      2. 鎌倉府                      3. 鎮西探題                      4. 守護

**問3** 11世紀末から約200年にわたって断続的に行われた十字軍の遠征が、中世ヨーロッパの社会や文化に与えた影響や背景についての説明として正しいものはどれですか。 (2021年 徳島公立入試 類似)

1. 遠征を通じてイスラム世界の高度な学問や技術が伝わり、のちのルネサンスへとつながる文化交流のきっかけとなった。  
2. 遠征が軍事的に完全な成功を収めたことで、ローマ教皇の権威はそれ以降さらに強固なものとなった。  
3. イスラム勢力の中心地であるメディナを占領し、キリスト教の領土を西アジア全域に広げること成功した。  
4. 遠征によって地中海貿易が衰退したため、ヨーロッパ諸国の国王は新しい航路を求めて大航海時代を開始した。

**問4** 鎌倉時代に関する歴史年表において、幕府が鎌倉と京都を結ぶ道路を整備した記述が見られます。その後、13世紀後半になると、鎌倉幕府が迅速な通信連絡を確保するために、この「駅制（えきせい）」を九州地方まで延長する要因となった出来事はどれですか。 (2024年 広島公立入試 類似)

1. 元軍による襲来                      2. 応仁の乱の勃発                      3. 奥州藤原氏の征服                      4. 保元の乱の発生

**問5** 鎌倉時代に中国から伝えられた仏教の一派で、座禅によって自らの力で悟りを開こうとする教えを何といいますか。この宗派は、修行による精神修養を重んじる性質から武士に好まれ、幕府の厚い保護を受けて中世の武家文化に大きな影響を与えました。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)

1. 禅宗                      2. 浄土宗                      3. 浄土真宗                      4. 法華宗

**問6** 北条時宗が第8代執権を務めていた時代、モンゴル帝国（元）の日本侵攻に対する幕府の対応やその背景について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)

1. 執権として九州の御家人を動員し、異国警固番役を組織して海岸線の防衛を強化した  
2. 執権として六波羅探題を新たに設置し、朝廷の監視とあわせて西国の防衛にあたらせた  
3. 執権として御成敗式目を制定し、モンゴル帝国との戦いにおける武士の恩賞の基準を明確にした  
4. 執権として日宋貿易を積極的に推進することで、モンゴル帝国を経済的に圧迫する政策をとった

**問7** 13世紀、チンギス・ハンの孫であるフビライ・ハンが、モンゴル帝国の本拠地を中国に移して定めた国号を選びなさい。 (2017年 静岡公立入試 類似)

1. 元                      2. 明                      3. 清                      4. 唐

**問8** 鎌倉幕府が滅亡に至るまでの背景と経緯について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2022年 千葉県公立入試 類似)

1. 元軍の襲来（元寇）の際に十分な恩賞を与えられなかったことで御家人が困窮し、幕府への不満を強めた後醍醐天皇や足利尊氏らによって倒された。  
2. 承久の乱において朝廷軍が勝利し、その勢いに乗った新田義貞や足利尊氏が鎌倉の北条氏を滅ぼした。  
3. 北条時頼が建長寺を建立して禅宗を広めたことにより、仏教勢力との対立が激化し、足利尊氏が天皇の命令を受けて幕府を滅ぼした。  
4. 足利義満が日明貿易を独占したことに反発した有力な御家人たちが、後醍醐天皇を担ぎ出して1333年に鎌倉幕府を滅ぼした。

**問9** 「祇園精舎の鐘の声」という書き出しで始まり、平氏の繁栄と没落を描いた鎌倉時代の軍記物語はどれか。 (2016年 北海道公立入試 類似)

1. 平家物語                      2. 源氏物語                      3. 枕草子                      4. 太平記

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>六波羅探題</b>	承久の乱で後鳥羽上皇を中心とする朝廷軍を破った鎌倉幕府が、二度と朝廷が幕府に反旗を翻さないよう監視を強化するために設けたポストです。これにより、それまで朝廷の勢力が強かった西日本に対しても、幕府の支配力が強く及ぶようになりました。
問2	<b>答え 1</b> <b>六波羅探題</b>	源実朝の死により源氏の正統が途絶えた好機を捉え、後鳥羽上皇は倒幕の兵を挙げました。しかし、北条政子の呼びかけにより結束した御家人の軍に敗北しました。幕府は戦後、再発防止のために京都の六波羅に拠点を置き、朝廷を常時監視するとともに、西国の行政や裁判を担う六波羅探題を設置しました。これにより幕府の支配力は西日本にも強く及ぶようになりました。
問3	<b>答え 1</b> <b>遠征を通じてイスラム世界の高度な学問や技術が伝わり、のちのルネサンスへとつながる文化交流のきっかけとなった。</b>	十字軍は回を重ねるごとに領土欲や商業的利益といった世俗的な目的が強まり、最終的には軍事的な失敗に終わりました。しかし、長期間にわたる遠征は東西の交流を活かし、イスラム世界に保存されていた古代ギリシャの知識や優れた科学技術がヨーロッパに流入しました。これがのちの文化運動であるルネサンスの一因となりました。また、遠征の失敗は教皇の権威を失墜させることにもなりました。
問4	<b>答え 1</b> <b>元軍による襲来</b>	鎌倉幕府は当初、幕府の所在地である鎌倉と、朝廷のある京都との連絡を最重視していました。しかし、13世紀後半にモンゴル帝国（元）が九州北部に侵攻してくると、現地の戦況をいち早く把握し、御家人への指令を迅速に伝える必要が生じました。この国防上の要請から、通信網である「駅制」が九州まで拡張・整備されました。
問5	<b>答え 1</b> <b>禅宗</b>	鎌倉時代に栄えた新しい仏教のうち、座禅を通じて自己を見つめ直し、自力で悟りに達しようとする教えが禅宗です。この「自力」による厳しい修行のあり方が、実力を重んじ精神的な強さを求める武士の気風に合致しました。鎌倉幕府だけでなく室町幕府も禅宗を厚く保護し、寺院の序列を定めるなどして政治・文化の両面で深く結びつきました。
問6	<b>答え 1</b> <b>執権として九州の御家人を動員し、異国警固番役を組織して海岸線の防衛を強化した</b>	フビライ・ハン率いるモンゴル帝国（元）の脅威に対し、北条時宗は執権として強力なリーダーシップを発揮しました。御家人に対して九州沿岸の警備を義務付ける「異国警固番役」を課し、さらに博多湾沿岸に「石築地（防塁）」を築かせるなど、軍事的な防衛体制を整えることで元寇に立ち向かいました。
問7	<b>答え 1</b> <b>元</b>	モンゴル帝国は13世紀にユーラシア大陸の広大な範囲を支配しました。第5代皇帝のフビライ・ハンは、都を現在の大都（北京）に移し、中国式の国号である「元」を採用しました。この時期の日本では鎌倉幕府が続いており、北条時宗が執権として政治を行っていました。
問8	<b>答え 1</b> <b>元軍の襲来（元寇）の際に十分な恩賞を与えられなかったことで御家人が困窮し、幕府への不満を強めた後醍醐天皇や足利尊氏らによって倒された。</b>	鎌倉幕府は元寇後の恩賞問題などで御家人の支持を失い、政治的な混乱に陥っていました。この隙を突いて後醍醐天皇が倒幕を呼びかけ、これに呼応した足利尊氏や新田義貞などの有力な御家人の離反を招いたことが決定打となりました。建長寺を建立した北条時頼は5代執権であり、幕府の全盛期に近い時代の人物です。また、足利義満は室町幕府の全盛期を築いた将軍であり、時代設定が異なります。
問9	<b>答え 1</b> <b>平家物語</b>	鎌倉文化を代表する作品であり、仏教の無常観を基調としている。琵琶法師の語りによって、文字を読めない人々にも広く知れ渡った。源氏物語と枕草子は平安時代の国風文化を代表する作品であり、太平記は南北朝時代の動乱を描いた軍記物語であるため、時代や内容が異なる。